

めだかの学校・マングローブ自然観察会

受付無し・自由見学

1. 趣旨

漢那ダムは自然環境に配慮したダム建設を行っており、ダム周辺で様々な自然観察を行うことができます。ダムの下流は全国的にも珍しい海水と淡水が入り混じる干潮区間であり、30年前に植樹したマングローブが大きく成長して様々な生き物たちのすみかになっています。

また、ダムの上流では、大きな湿地（第2貯水池：通称めだかの学校）が広がり、トンボや野鳥を観察することができます。

2. 自然観察会について

めだかの学校とダム下流マングローブ群生地にて、生き物の専門家による自然観察会を開催します。参加は無料で、受付などはありませんので、自然観察会開催のお好きな時間に合わせて現地に集合してください。



マングローブ自然観察会



めだかの学校自然観察会

自然観察会開催時間（めだかの学校・マングローブ共に同じです）

- ① 11時～11時30分
- ② 12時～12時30分
- ③ 13時30分～14時
- ④ 14時30分～15時
- ⑤ 15時30分～16時

※イベント場所までの移動について

- ①めだかの学校
まつり会場内を周回する周遊バスで、めだかの学校前で下車するか、湖畔公園からは徒歩でも移動可能です。
- ②ダム下流マングローブ
まつり会場を周回する周遊バスで、漢那ダム管理庁舎前で下車し、行き（ダムを降りる）は徒歩でダム堤体の魚道がある側の階段を下りてください。
帰り（ダム登り）は、ダム堤体内のエレベーターも利用可能です。